日本英語学会第31回大会

日時: 2013年11月9日(土)・10日(日) 場所: 福岡大学(Fukuoka University)

(〒814-0180 福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号)

第1日 11月9日(土)

ワークショップ 9時30分より11時45分まで 第1室 空項 (null argument) の諸問題をめぐって (A 棟 2 階 A202 教室) 責任者 阿部 潤 (東北学院大学 (非常勤)) 司会者 阿部 潤 (東北学院大学(非常勤)) 発表者 山下秀哲 (横浜市立大学 (非常勤)), 奥 聡 (北海道大学), 阿部 潤 (東北学院大学 (非常勤)) 第2室 Simplest Merge and Label Identification by Minimal Search 責任者 北原久嗣 (慶應義塾大学) 司会者 北原久嗣 (慶應義塾大学) 発表者 北原久嗣 (慶應義塾大学),成田広樹 (早稲田大学),斎藤 衛 (南山大学) 第3室 公的自己・私的自己中心性と日英語の文法現象:「言語使用の三層モデル」からの視点 (A 棟 4 階 A401 教室) 責任者 志澤 剛(目白大学) 司会者 志澤 剛(目白大学) 発表者 廣瀬幸生(筑波大学),今野弘章(奈良女子大学),五十嵐啓太(筑波大学大学院),志澤 剛(目白大学) 第4室 Foundational Issues in Phase Theory 責任者 後藤 亘 (三重大学)

司会者 後藤 亘 (三重大学) 発表者 高橋真彦 (三重大学),瀧田健介 (三重大学),前田雅子 (九州工業大学),後藤 亘 (三重大学)

第5室 状態性述語の形態・統語・意味をめぐって 責任者 漆原朗子 (北九州市立大学)

> 司会者 漆原朗子(北九州市立大学) 発表者 漆原朗子 (北九州市立大学), 岸本秀樹 (神戸大学), 多田浩章 (福岡大学)

スチューデント・ワークショップ 9時 30分より11時 45分まで

穐元美咲 (慶應義塾大学大学院)

第6室 構文的意味の諸相:その境界線を越えて (A 棟 1 階 A101 教室) 責任者 浜田啓志 (慶應義塾大学大学院) 司会者 井上逸兵 (慶應義塾大学) 発表者 浜田啓志 (慶應義塾大学大学院), 野中大輔 (東京大学大学院), 小笠原清香 (立教大学大学院),

付 11時30分より

(A 棟地下 1 階 ロビー)

(A 棟 4 階 A403 教室)

12時 00 分より 12時 50 分まで

(A 棟地下 1 階 ABO1 教室) ◇ 開会の辞 会 長 大庭幸男 (関西外国語大学) 福岡大学長 衛藤卓也 ◇ 開催校代表挨拶

◇ 委員会·事務局報告 大会運営委員会報告 委 員 長 大名 力 (名古屋大学) 編集委員会報告 委 員 長 伊藤たかね (東京大学) 広報委員会報告 委 員 長 天沼 実 (宇都宮大学) 事務局長 岡田禎之(大阪大学) 事務局報告 学会賞委員会報告 委 員 長 高見健一(学習院大学) ◇ 授賞式

研究発表 13 時より 14 時 55 分まで

(A棟1階 A101教室) 第一室

司会 菅原真理子(同志社大学) 都田青子 (津田塾大学) 「韻律構造と有標性:音節とフットを中心として」 西原哲雄 (宮城教育大学) 「生成文法と最適性理論の融合性について―規則の簡潔性と

傾向の観点から―」 「濁りの表示と不透明性(1):日英語の有声音の深層と表層」 田中伸一(東京大学)[招聘]

第二室 (A 棟 2 階 A202 教室)

司会 丸田忠雄(東京理科大学) 平沢慎也 (東京大学大学院) 「the doctor from the football game 「一緒にサッカーをした医者」

のような表現に現れる from について」

西脇幸太 (岐阜県立岐阜北高等学校) 「目的語の省略について: Eat と Devour を中心に」

鈴木大介(日本学術振興会特別研究員)「類義語間の機能的差異―法副詞 maybe と perhaps を例にして―」 第三室 (A棟2階 A203教室)

新沼史和 (盛岡大学) 司会 Dónall P. Ó Baoill (Queen's University "Irish [+Q] COMPs"

> Belfast, Professor Emeritus) and Hideki Maki (Gifu University) 「アイルランド方言の遊離数量詞と弱フェイズに関する考察」 大塚知昇(九州大学大学院)

Shigeki Taguchi (Shinshu University) "Conditions on Object Quantifier Raising in English" 第四室 (A 棟 4 階 A402 教室) 松本マスミ (大阪教育大学) 司会

藤森千博(弘前大学(非常勤)) 「日本語主格目的語構文に関する一考察」

「英語における「多重 XP 左方転位」構文の統語的派生について」 山内 昇(名古屋大学大学院) 平崎永里子 (関西学院大学大学院) 「同族目的語構文と格の意味解釈における機能について」

第五室 (A 棟 4 階 A403 教室) 本多 啓(神戸市外国語大学) 司会

志澤 剛(目白大学) 「共同注意から見た言語現象:if 分裂文と場所句倒置文」 辻 早代加 (大阪市立大学大学院) 「前置詞 against の多義について」

谷口一美(京都大学)[招聘] 「英語の中間態再考:事態概念と言語習得の観点から」

公開シンポジウム 15 時 15 分より 18 時まで

A室 英語シノニムと辞書記述(公開) (A 棟 2 階 A201 教室) 司会 井上永幸 (広島大学)

講師 田中 実 (関西学院大学) 「どのような方法で記述するか」 友繁義典 (兵庫県立大学) 「どのようなシノニムのどのような情報が必要か」

講師 梅咲敦子 (関西学院大学) 「どのように情報を得るか」 講師 井上永幸(広島大学) 「シノニム記述の実態と改善案」

18 時 20 分より 19 時 50 分まで

中央図書館1階食堂「陽だまり」 会費:4,000円(学生3,000円)

第2日 11月10日(日)

受付9時より (A 棟地下 1 階ロビー) 研究発表 9時30分より12時45分まで(第十一室は12時05分まで) 第六室 (A 棟 1 階 A101 教室) 司会 土橋善仁(新潟大学) 「フェイズの意味的・概念的特性と進化的妥当性について」 吉田江依子(名古屋工業大学) 戸塚 将(東北大学大学院) 「統語的必異性とフェイズ主要部」 司会 島 越郎 (東北大学) 佐藤英志 (新潟県立大学) 「循環的線状化と Wh 島の制約」 内芝慎也 (無所属) 「非対格動詞句の派生における位相の有無についての一考察: 日本語からの肯定的証拠とその含意」 「長距離認可現象とフェイズ理論」 西村 恵 (福岡大学) 第七室 (A 棟 2 階 A202 教室) 中西公子(お茶の水女子大学) 司会 「「2つ」の un-と blocking 現象」 浜田啓志 (慶應義塾大学大学院) 西牧和也 (筑波大学大学院) 「名詞修飾構造における形態統語間の競合について」 司会 小野 創(近畿大学) 「後続子音による母音長の変化:幼児・成人の日本語コーパス 北原真冬(早稲田大学)[招聘] 分析と成人の英語学習データー 米山聖子(大東文化大学) 「幼児英語における Why not? とその理論的含意! 杉崎鉱司 (三重大学) 「目的語の有生性がカクチケル・マヤ語の文処理負荷に与える 小泉政利(東北大学)[招聘] 影響について」 第八室 (A 棟 2 階 A203 教室) 司会 本多 啓(神戸市外国語大学) 野部尊仁 (筑波大学大学院) 「just so you know の談話機能と句源について」 清水啓子 (熊本県立大学) 「英語進行形構文の機能的連続性―主観性と間主観性からみた 機能分化一」 司会 高橋英光 (北海道大学) 並木翔太郎 (筑波大学大学院) 「「様態・結果の相補性」とその反例とされるものについての再検討」 鈴木 亨(山形大学)[招聘] 「結果構文における創造性と生産性」 土屋知洋(防衛大学校) 「心理形容詞の意味と従える補文標識 that の有無との関連性」 第九室 (A 棟 4 階 A402 教室) 松本マスミ(大阪教育大学) 萱嶋 崇 (九州大学大学院) 「日英語における受動文と使役文の統語分析」 相本顕士 (東北大学) 「勧誘行為交替の統語的分析」 司会 柳 朋宏(中部大学) 「補文選択と例外的格付与現象」 富澤直人 (山形大学) 荒野章彦 (東北大学大学院) 「中間投射の排出」 戸澤隆広(北見工業大学) 「英語における縮約関係節の主要部繰り上げ分析」 第十室 (A 棟 4 階 A403 教室) 司会 金澤俊吾(高知県立大学) 「'time' -away 構文の多義ネットワーク」 山本恵子(大阪大学大学院) 工藤 俊 (筑波大学大学院) 「Body Part Off 構文の継承関係」

(A棟2階 A201教室)

(A棟2階 A203教室)

「心理的変化を表す使役移動構文における一考察」

「目的移動構文に関する構文文法的考察」

「動詞 walk と着点句の意味論」

司会 村田和代(龍谷大学) Masanobu Masuda (Koshien University) "Answers to Japanese Multi-unit Questions with Explicit Assumptions"

北村 久(北海道大学専門研究員) 「定冠詞の一意性理論に対する例外」

司会 新沼史和 (盛岡大学) 森田千草 (青山学院大学 (非常勤)) 「形容詞由来名詞と動詞の形態論的考察」

大久保龍寬 (筑波大学大学院) 「分散形態論における虚辞要素としての Linking Element」

シンポジウム 13 時 45 分より 16 時 30 分まで

司会 花﨑美紀 (信州大学)

中尾朋子(大阪大学大学院)

森下裕三 (神戸大学大学院)

出水孝典 (神戸学院大学)

B室 語彙意味論の新たな可能性を探って (A 棟 2 階 A202 教室) 司会 由本陽子(大阪大学) 講師 小野尚之 (東北大学) 「様態・結果相補性の仮説と合成性」

講師 丸田忠雄(東京理科大学) 「評価形容詞の語彙意味論を巡って」 「心理言語学の方法と語彙意味論」 中谷健太郎(甲南大学) コメンテーター 竹沢幸一(筑波大学)

C室 形態的一致現象と格現象との関連:比較統語論的観点からの再考 司会 浦 啓之 (関西学院大学)

平岩 健(明治学院大学) 「DP の分解と Case / Agreement」

浦 啓之(関西学院大学) 「格 = 一致 ? : Disagreement between Case and Agreement」

渡辺 明 (東京大学) 「DP の内と外」 ヴォイスの対照研究はどこまで進んだのか、そしてどこに向かうのか

一研究史の再評価と今後の展望にむけて一 (A 棟 4 階 A402 教室) 西村義樹 (東京大学)

司会 鷲尾龍一 (学習院大学) 「対照言語学の近代と現代」 「日英語のヴォイス現象: 認知文法の視点」 西村義樹 (東京大学) 「中間構文の英日対照とその理論的な意義」 講師 本多 啓 (神戸市外国語大学)

接続現象―対照研究からみえてくるもの― (A 棟 4 階 A403 教室) E室

西光義弘 (神戸大学名誉教授) 司会 西光義弘 (神戸大学名誉教授) 「「城崎にて」の原文と英訳8種による接続表現の日英対照研究」 井上逸兵(慶應義塾大学) 講師 「日本映画英語字幕訳コーパスにみる英語のセツゾク・

日本語のセツゾク」 鍋島弘治朗(関西大学) 「ゼロ接続としての文脈」

石黒 圭 (一橋大学) 「日本語の独話における接続詞「で」の機能」

交 通: 福岡空港より:地下鉄空港線(「福岡空港」駅から「天神」方面行きに乗車)にて約 11 分。「天神」駅で下車。 天神地下街を徒歩8分。地下鉄七隈線(「天神南」駅から「橋本」行きに乗車)にて約16分。

「福大前」駅で下車。改札を出て左手の 1 番出口へ。外に出て直進, 徒歩 20 秒で左手に正門。 JR博多駅より:地下鉄空港線(「博多」駅から「天神」方面行きに乗車)にて約6分。「天神」駅で下車。 (以下,上記参照。)

参加費: 2,000円(会員, 非会員とも) ただし, 公開シンポジウム (シンポジウム A 室) のみの入場は無料。

○ 大会期間中(9日・10日)は車でのご来場はできません。

○キャンパス(校舎内および通路)は禁煙です。

○9日(土)は学内の食堂をご利用いただけます。10日(日)は懇親会場予定の中央図書館1階食堂「陽だまり」が 11 時 45 分から 13 時 45 分まで営業しております (メニューは定食 1 種類と麺類に限定)。

○ 書籍展示・販売会場:A 棟地下 1 階 共用室, 試験事務室, 講師控室, 会議室

長: 大庭幸男 (関西外国語大学)

大会運営委員 : [委員長] 大名 力(名古屋大学), [副委員長] 丸田忠雄(東京理科大学), 島 越郎(東北大学), 菅原真理子(同 志社大学),中西公子(お茶の水女子大学),新沼史和(盛岡大学),土橋善仁(新潟大学),本多 啓(神戸 市外国語大学),松本マスミ (大阪教育大学),村田和代 (龍谷大学),小野 創 (近畿大学),金澤俊吾 (高 知県立大学), 高橋英光(北海道大学), 花崎美紀(信州大学), 柳 朋宏(中部大学)

開 催 校 委 員 :[代表]山田英二,青木文夫,伊藤益代,古賀恵介,久保善宏,毛利史生,西村 恵,白谷敦彦,多田浩章,

谷川晋一, 鄭 磊, 臼杵 岳, 柳 さよ 務局:[事務局長]岡田禎之(大阪大学),田中裕幸(関西学院大学),岩崎真哉(大阪国際大学),吉本真由美(大 阪大学),南 佑亮(神戸女子大学)

*学会誌 English Linguistics ならびに新人賞への応募締切日等につきましては、Newsletter『え~ごがく』および学会ホーム

ページ(http://www.soc.nii.ac.jp/elsj/)をご覧下さい。